

1 一般状況

(1) 被保険者数

被保険者数の年度別推移は表1のとおりである。平成20年度における被保険者数（平成20年3月末老人医療受給対象者数と平成20年4月～平成21年2月の各月末の後期高齢者医療被保険者数の平均。以下同じ。）は1,319万4千人となっている。制度が異なるため単純な比較は難しいが、平成19年度の老人医療受給対象者数に比べ22万8千人、1.8%増加している。内訳を見ると、75歳以上の者（法第50条第1号による者。以下同じ。）は1,267万4千人、65歳以上75歳未満で障害認定を受けた者（法第50条第2号による者。以下同じ。）は、52万人であり、75歳以上の者が96.1%を占めている。

また、被保険者に占める現役並み所得者の割合は、8.2%となっている。

表1 年度別被保険者数

年 度	実 数 (人)			構 成 比 (%)			
	計	対前年度比	75歳以上の者	65歳以上75歳未満の障害認定者	計	75歳以上の者	65歳以上75歳未満の障害認定者
昭和58年度	7,490,763	…	7,344,136	146,627	100.0	98.0	2.0
昭和59年度	7,822,839	4.4	7,670,874	151,965	100.0	98.1	1.9
昭和60年度	8,156,884	4.3	7,996,273	160,611	100.0	98.0	2.0
昭和61年度	8,484,486	4.0	8,316,202	168,284	100.0	98.0	2.0
昭和62年度	8,804,624	3.8	8,627,583	177,041	100.0	98.0	2.0
昭和63年度	9,084,366	3.2	8,898,632	185,734	100.0	98.0	2.0
平成元年度	9,362,828	3.1	9,164,702	198,126	100.0	97.9	2.1
平成2年度	9,732,390	3.9	9,522,806	209,584	100.0	97.8	2.2
平成3年度	10,112,208	3.9	9,887,993	224,215	100.0	97.8	2.2
平成4年度	10,487,959	3.7	10,250,776	237,183	100.0	97.7	2.3
平成5年度	10,883,514	3.8	10,633,234	250,280	100.0	97.7	2.3
平成6年度	11,344,692	4.2	11,079,826	264,866	100.0	97.7	2.3
平成7年度	11,852,647	4.5	11,575,931	276,716	100.0	97.7	2.3
平成8年度	12,439,506	5.0	12,151,602	287,905	100.0	97.7	2.3
平成9年度	13,013,328	4.6	12,713,936	299,392	100.0	97.7	2.3
平成10年度	13,604,750	4.5	13,295,639	309,111	100.0	97.7	2.3
平成11年度	14,185,625	4.3	13,871,380	314,245	100.0	97.8	2.2
平成12年度	14,778,127	4.2	14,459,786	318,341	100.0	97.8	2.2
平成13年度	15,405,438	4.2	15,090,400	315,038	100.0	98.0	2.0
平成14年度	15,926,449	3.4	15,615,096	311,353	100.0	98.0	2.0
平成15年度	15,480,275	-2.8	15,124,458	355,817	100.0	97.7	2.3
平成16年度	14,837,542	-4.2	14,419,554	417,988	100.0	97.2	2.8
平成17年度	14,176,160	-4.5	13,685,840	490,321	100.0	96.5	3.5
平成18年度	13,526,826	-4.6	12,957,756	569,070	100.0	95.8	4.2
平成19年度	12,966,018	-4.1	12,333,102	632,916	100.0	95.1	4.9
平成20年度	13,193,766	(1.8)	12,674,099	519,667	100.0	96.1	3.9

- (注) 1. 各年度における各月末平均である。
 2. 平成20年3月以前は老人医療の受給対象者数である。平成14年10月から平成19年10月にかけて、老人医療受給対象者の年齢は70歳以上から75歳以上へ段階的に引き上げられている。

表1(付表) 年度別被保険者数(再掲 所得区分別)

年 度	実 数 (千人)					構 成 比 (%)				
	計	現役並み 所得者	現役並み 所得者以外	(再掲)	(再掲)	計	現役並み 所得者	現役並み 所得者以外	(再掲)	(再掲)
				低所得Ⅰ該当者	低所得Ⅱ該当者				低所得Ⅰ該当者	低所得Ⅱ該当者
平成18年度	13,527	1,051	12,475	・	・	100.0	7.8	92.2	・	・
平成19年度	12,966	1,128	11,838	・	・	100.0	8.7	91.3	・	・
平成20年度	13,194	1,077	12,117	2,298	2,413	100.0	8.2	91.8	17.4	18.3

- (注) 1. 各年度における各月末平均である。
 2. 平成20年3月以前は老人医療の受給対象者数である。平成14年10月以降、老人医療受給対象者の年齢は70歳から75歳へ5年間で段階的に引き上げられている。
 3. 平成20年度の「(再掲) 低所得Ⅰ該当者」及び「(再掲) 低所得Ⅱ該当者」は平成20年4月から平成21年2月までの各月末平均である。

(2) 被保険者の増減状況

表2は、異動事由別の被保険者数の増減状況をみたものである。

平成20年度に後期高齢者医療制度に加入した者の総数は1,434万5千人である。異動事由別にみると、年齢到達により被保険者になった者が1,366万1千人でほとんどを占めている。但し、年齢到達による増加には、平成20年度は4月1日の制度開始時に被保険者となった者が含まれていることに留意が必要である。

一方、被保険者の資格を喪失した者の総数は88万3千人である。このうち、死亡したことによって被保険者の資格を喪失した者が最も多く76万7千人となっている。

表2 異動事由別 被保険者の増減状況

年 度		平成20年度	
		実 数	割 合
増 加	転 入	千人 59	% 0.4
	生 活 保 護 廃 止	11	0.1
	年 齢 到 達	13,661	103.2
	そ の 他	614	4.6
	計	14,345	108.4
減 少	転 出	48	0.4
	生 活 保 護 開 始	33	0.3
	死 亡	767	5.8
	そ の 他	35	0.3
	計	883	6.7
増 減 差	転 出 入	11	0.1
	生 活 保 護 と の 異 動	-23	-0.2
	年 齢 到 達 - 死 亡	12,894	97.5
	そ の 他	579	4.4
	計	13,462	101.7

- (注) 1. 「割合」は平成20年4月から平成21年3月の各月末の平均被保険者数に対する比率である。
 2. 障害認定による増減は、「増加」及び「減少」の「その他」に含まれる。
 3. 「増加」の「年齢到達」及び「その他」は、新制度適用による加入を含む。

2 保険給付状況

(1) 医療費及び医療給付費

表3によると、平成20年度における医療費（診療費、調剤、食事療養・生活療養、訪問看護及び療養費等の合計である。なお、老人医療事業の平成20年3月分及び平成20年4月から平成21年2月までの請求遅れ分の老人医療費を含む。以下この事業概況において同じ。）は、11兆4,145億円となっている。制度が異なるため単純な比較は難しいが、平成19年度の医療費に比べ1.2%増加している。

また、医療給付費（医療費のうち広域連合が負担する定率分と高額療養費の合計）は、10兆4,052億円となっており、医療費に対する医療給付費の比率（給付率）を見ると、平成20年度は91.2%となっている。

なお、定率が3割負担である現役並み所得者についてみると、医療費は8,647億円、給付率は81.4%となっている。

表3 年度別医療費及び医療給付費

年 度	医療費		医療給付費		実質一部 負担額	給付率
	億円	対前年 度 比	億円	(再掲) 高額療養費		
昭和58年度	33,185	…	32,660	•	525	98.4
昭和59年度	36,098	8.8	35,534	•	564	98.4
昭和60年度	40,673	12.7	40,070	•	603	98.5
昭和61年度	44,377	9.1	43,584	•	792	98.2
昭和62年度	48,309	8.9	46,638	•	1,671	96.5
昭和63年度	51,593	6.8	49,824	•	1,769	96.6
平成元年度	55,578	7.7	53,730	•	1,848	96.7
平成2年度	59,269	6.6	57,331	•	1,937	96.7
平成3年度	64,095	8.1	61,976	•	2,120	96.7
平成4年度	69,372	8.2	66,685	•	2,687	96.1
平成5年度	74,511	7.4	71,394	•	3,118	95.8
平成6年度	81,596	9.5	77,804	•	3,792	95.4
平成7年度	89,152	9.3	84,525	•	4,627	94.8
平成8年度	97,232	9.1	92,166	•	5,067	94.8
平成9年度	102,786	5.7	96,392	•	6,394	93.8
(平成10年度)	108,932	6.0	101,092	•	(7,840)	92.8
(平成11年度)	118,040	8.4	109,443	•	(8,597)	92.7
臨時特例措置分					875	
(実質患者負担分)					(7,722)	
(平成12年度)	111,997	-5.1	103,469	0	(8,528)	92.4
臨時特例措置分					1,186	
実質患者負担分					7,342	
平成13年度	116,560	4.1	107,225	18	9,336	92.0
平成14年度	117,300	0.6	107,125	1,037	10,175	91.3
平成15年度	116,523	-0.7	106,203	3,134	10,320	91.1
平成16年度	115,763	-0.7	105,745	3,299	10,018	91.3
平成17年度	116,443	0.6	106,531	3,405	9,913	91.5
平成18年度	112,594	-3.3	102,745	3,590	9,849	91.3
平成19年度	112,753	0.1	102,692	4,054	10,061	91.1
平成20年度	114,145	(1.2)	104,052	4,015	10,093	91.2

- (注) 1. 平成11年度及び平成12年度の括弧内は、上段は薬剤臨時特例措置による国の支給分（再掲）であり、下段はその分を差し引いた実質の患者負担分（再掲）である。
2. 「医療給付費」、「実質一部負担額」及び「給付率」は、次により算出している。
 医療給付費=保険者負担分(定率分)+高額療養費
 実質一部負担額=医療費-医療給付費
 給付率=医療給付費÷医療費×100
3. 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

表3（付表） 年度別医療費及び医療給付費（再掲 所得区分別）

年 度	医療費	医療給付費		実質一部負担額	給付率
			(再掲) 高額療養費		
現役並み所得者	億円	億円	億円	億円	%
平成18年度	8,135	6,763	661	1,372	83.1
平成19年度	9,156	7,500	1,117	1,656	81.9
平成20年度	8,647	7,038	986	1,610	81.4
現役並み所得者以外	億円	億円	億円	億円	%
平成18年度	104,478	96,001	2,929	8,477	91.9
平成19年度	103,616	95,211	2,937	8,406	91.9
平成20年度	105,503	97,020	3,029	8,483	92.0

- (注) 1. 「医療給付費」、「実質一部負担額」及び「給付率」は、次により算出している。
 医療給付費=保険者負担分(定率分)+高額療養費
 実質一部負担額=医療費-医療給付費
 給付率=医療給付費÷医療費×100
 2. 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

(2) 葬祭費

平成20年度の葬祭費の状況を表4によりみると、葬祭費は254億円となっている。これを1件当たり額でみると、平均42,346円となっている。

表4 葬祭費

	件 数	給付額	1件当たり額
総 数	千件 600	百万円 25,416	円 42,346

3 医療費の状況

(1) 概況

ア 医療費の年度別推移は表5のとおりである。平成20年度の医療費の総額は11兆4,145億円、総件数は3億8,002万件となっている。うち診療費は9兆1,558億円、診療件数は2億4,742万件である。制度が異なるため単純な比較は難しいが、前年度に比べて医療費の総額は1,392億円、1.2%の増加、診療費は510億円、0.6%の増加となっている。そのほか、調剤医療費は1兆7,035億円、その件数は1億1,910万件などとなっている。

イ 1人当たり医療費の年度別推移は表6のとおりである。平成20年度の1人当たり医療費は86万5,146円となっている。制度が異なるため単純な比較は難しいが、前年度に比べ4,458円、0.5%の減少となっている。

また、1人当たり医療費を所得区分別にみると、現役並み所得者は80万3,253円、現役並み所得者以外は87万690円となっている。

ウ 表7は都道府県別の1人当たり医療費の状況を示したものである。平成20年度の実額が最も高いのは福岡の108万9,424円、最も低いのは新潟の71万146円であり、その格差は37万9,278円、1.53倍となっている。また、都道府県間のばらつきの程度を表す、都道府県別の1人当たり医療費の標準偏差は9万5,947円、変動係数（標準偏差を都道府県の算術平均で除したもの）は0.112となっている。

図1は、都道府県別に1人当たり医療費を示したものである。これによると北海道と西日本の1人当たり医療費が高い傾向にある。

表6 (付表) 年度別1人当たり医療費の状況(再掲 所得区分別)

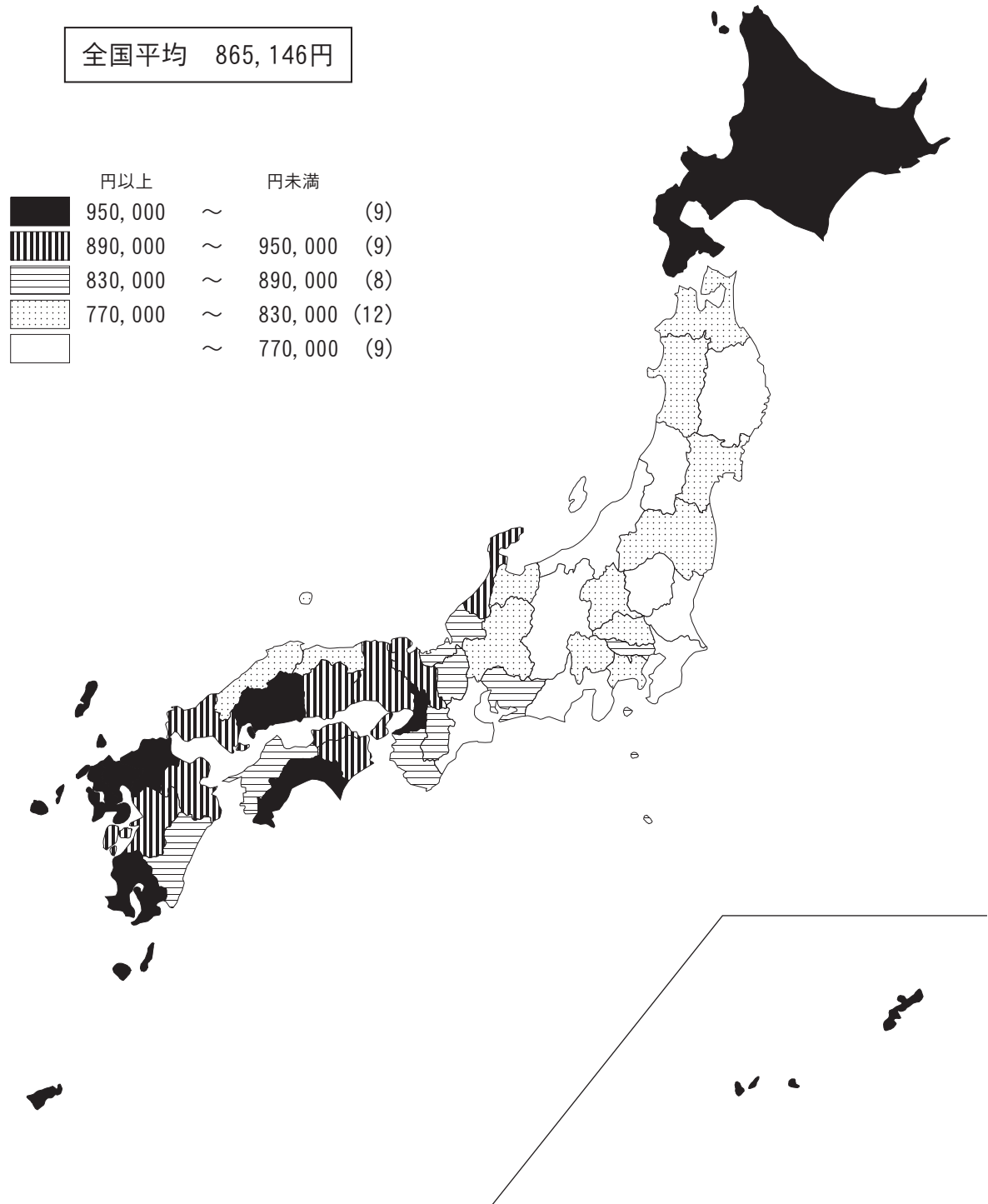
年 度	計	入院及び食事療養・生活療養(医科)		入院外及び調剤		歯科及び食事療養・生活療養(歯科)		訪問看護		療養費等		
		対前年度比	円	対前年度比	円	対前年度比	円	対前年度比	円	対前年度比	円	
現役並み所得者	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
平成18年度	773,708	-1.6	335,355	-1.6	394,849	-1.0	31,041	-6.7	1,643	5.5	10,821	-9.2
平成19年度	811,578	4.9	356,159	6.2	411,073	4.1	30,794	-0.8	1,909	16.2	11,643	7.6
平成20年度	803,253	(-1.0)	353,898	(-0.6)	403,225	(-1.9)	31,953	(3.8)	2,028	(6.2)	12,148	(4.3)
現役並み所得者以外	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
平成18年度	837,474	1.6	419,068	2.1	381,215	1.4	25,786	-3.7	1,662	15.8	9,743	4.7
平成19年度	875,293	4.5	439,600	4.9	398,154	4.4	25,453	-1.3	1,838	10.6	10,246	5.2
平成20年度	870,690	(-0.5)	437,809	(-0.4)	393,857	(-1.1)	26,238	(3.1)	1,996	(8.6)	10,790	(5.3)

注) 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

表7 都道府県別1人当たり医療費の状況

	平成18年度		平成19年度		平成20年度		対前年度比	
	順位	実 額 (円)	順位	実 額 (円)	順位	実 額 (円)	順位	(%)
全 国 計		832,373		869,604		865,146		(-0.5)
北 海 道	2	1,003,327	2	1,037,061	2	1,038,446	13	(0.1)
青 森 県	37	751,466	38	774,901	38	773,118	18	(-0.2)
岩 手 県	45	696,709	45	725,208	46	720,393	27	(-0.7)
宮 城 県	32	765,236	34	799,137	33	789,110	37	(-1.3)
秋 田 県	35	760,493	36	787,706	36	773,649	43	(-1.8)
山 形 県	44	700,150	44	731,112	43	745,547	2	(2.0)
福 島 県	34	764,193	33	800,497	32	797,482	25	(-0.4)
茨 城 県	41	720,135	39	758,074	39	762,129	9	(0.5)
栃 木 県	42	717,775	42	755,111	41	752,459	23	(-0.4)
群 馬 県	36	754,853	35	796,318	35	779,495	45	(-2.1)
埼 玉 県	29	784,689	27	820,663	31	806,168	42	(-1.8)
千 葉 県	40	722,030	41	755,475	40	753,881	16	(-0.2)
東 京 都	20	827,439	23	856,973	24	850,104	28	(-0.8)
神 奈 川 県	30	781,401	28	818,704	29	808,764	36	(-1.2)
新 潟 県	46	695,408	46	718,808	47	710,146	34	(-1.2)
富 山 県	28	787,162	31	805,977	30	806,431	15	(0.1)
石 川 県	14	882,320	14	932,384	14	933,463	14	(0.1)
福 井 県	25	810,924	25	841,584	25	834,270	31	(-0.9)
山 梨 県	38	746,439	37	779,521	37	773,252	29	(-0.8)
長 野 県	47	687,128	47	715,564	45	721,989	3	(0.9)
岐 阜 県	33	764,465	32	804,276	34	784,579	47	(-2.4)
静 岡 県	43	715,801	43	742,667	44	733,944	33	(-1.2)
愛 知 県	22	817,559	24	856,316	20	859,168	12	(0.3)
三 重 県	39	728,153	40	756,065	42	748,360	32	(-1.0)
滋 賀 県	27	795,070	26	840,313	26	833,028	30	(-0.9)
京 都 府	9	908,469	9	951,762	13	936,951	39	(-1.6)
大 阪 府	4	975,783	4	1,026,689	4	1,010,650	40	(-1.6)
兵 庫 県	17	855,177	16	896,509	17	894,311	19	(-0.2)
奈 良 県	21	820,527	22	861,348	23	850,958	35	(-1.2)
和 歌 山 県	18	831,310	18	871,505	21	857,690	41	(-1.6)
鳥 取 県	26	795,108	30	813,969	28	812,157	17	(-0.2)
島 根 県	31	774,006	29	815,512	27	812,838	22	(-0.3)
岡 山 県	16	865,676	17	894,954	15	900,190	8	(0.6)
広 島 県	5	953,421	5	1,000,810	6	996,602	26	(-0.4)
山 口 県	13	891,116	13	933,955	12	937,883	11	(0.4)
徳 島 県	24	816,854	21	863,284	18	891,224	1	(3.2)
香 川 県	15	877,737	15	916,353	16	898,194	44	(-2.0)
愛 媛 県	19	827,632	19	863,862	22	851,412	38	(-1.4)
高 知 県	3	979,779	3	1,031,170	3	1,028,578	20	(-0.3)
福 岡 県	1	1,032,825	1	1,082,157	1	1,089,424	6	(0.7)
佐 賀 県	10	908,436	11	945,323	9	951,965	5	(0.7)
長 崎 県	6	949,214	6	991,319	5	998,670	4	(0.7)
熊 本 県	12	900,028	12	937,345	11	943,156	7	(0.6)
大 分 県	11	900,406	10	946,406	10	943,916	21	(-0.3)
宮 崎 県	23	817,394	20	863,678	19	860,462	24	(-0.4)
鹿 児 島 県	8	915,665	8	959,378	8	963,436	10	(0.4)
沖 縄 県	7	936,799	7	987,004	7	964,035	46	(-2.3)
標準偏差		89,459		94,915		95,947		(1.1)
変動係数		0.109		0.110		0.112		(-2.4)

図1 1人当たり医療費
(平成20年度)



(2) 診療種別の状況

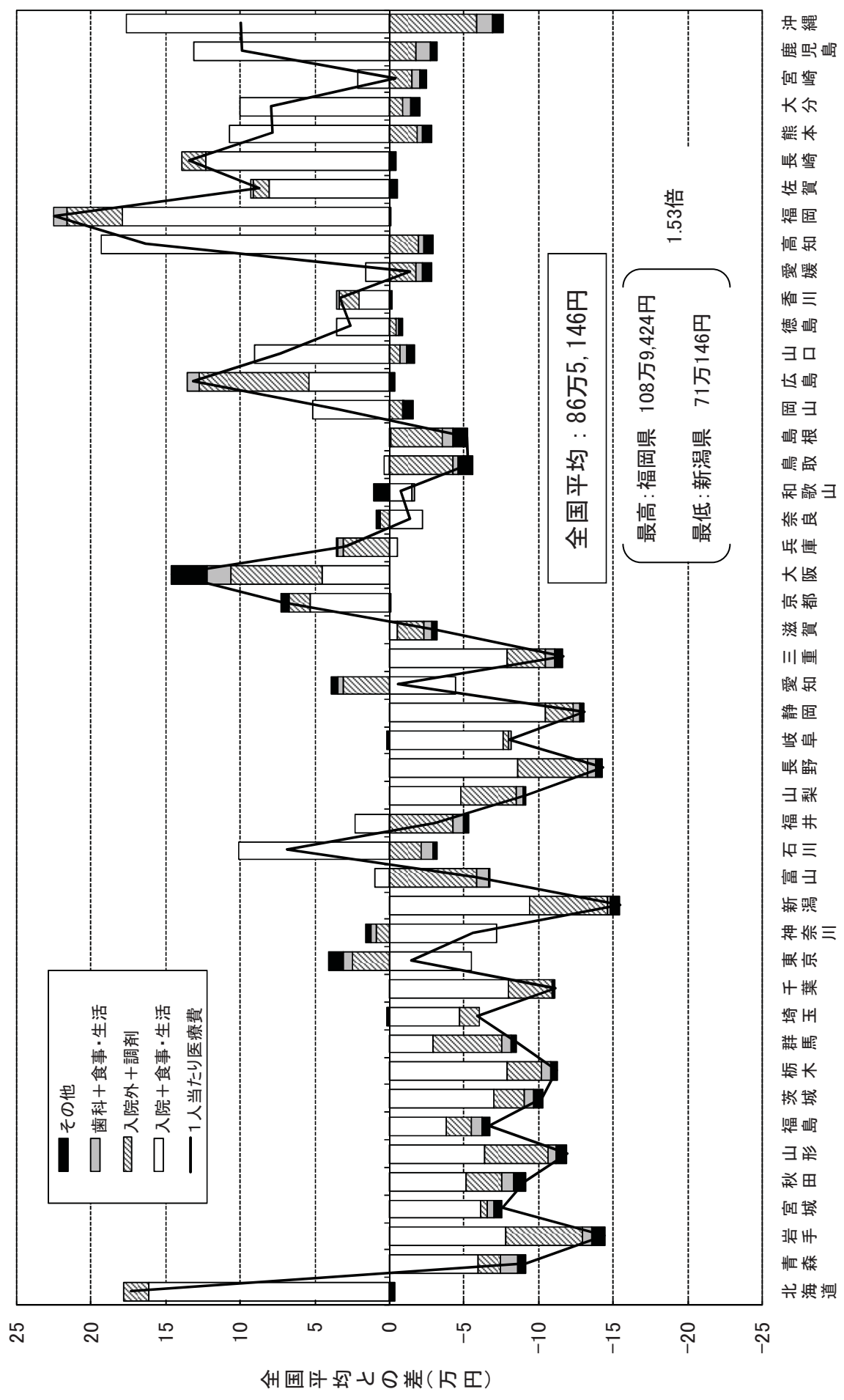
表8をみると、都道府県別1人当たり医療費の最高は、計では福岡、入院（食事療養・生活療養（医科）費用額を含む。以下、この事業概況において同じ。）では高知、入院外（調剤費用額を含む。以下、この事業概況において同じ。）では広島、歯科（食事療養・生活療養（歯科）費用額を含む。以下、この事業概況において同じ。）では大阪となっている。最低は、計では新潟、入院では静岡、入院外では富山、歯科では青森となっている。最高最低比は、計で1.53倍、入院で1.91倍、入院外で1.39倍、歯科で2.64倍となっている。

図2は、都道府県別の1人当たり医療費の診療種別内訳を全国平均との差で示したものである。これによると1人当たり医療費の高い福岡、北海道、高知について、福岡と北海道は入院・入院外ともに高くなっているのに対し、高知は入院が高い一方で、入院外は低くなっている。また、1人当たり医療費の低い新潟、岩手、長野は入院・入院外ともに低くなっている。

表8 都道府県別1人当たり医療費の状況

	計		入院及び食事療養・生活療養（医科）		入院外及び調剤		歯科及び食事療養・生活療養（歯科）		その他	
	順位	実数(円)	順位	実数(円)	順位	実数(円)	順位	実数(円)	順位	実数(円)
全国計		865,146		430,927		394,616		26,704		12,899
北海道	2	1,038,446	4	592,208	7	411,063	15	26,103	22	9,071
青森	38	773,118	35	371,208	23	379,019	47	15,910	33	6,981
岩手	46	720,393	41	352,360	44	343,574	36	20,411	45	4,048
宮城	33	789,110	36	369,320	16	390,024	25	22,422	31	7,343
秋田	36	773,649	33	379,158	34	370,274	42	19,279	44	4,938
山形	43	745,547	37	366,525	39	352,110	32	21,082	42	5,829
福島	32	797,482	29	392,678	25	377,017	39	20,273	29	7,515
茨城	39	762,129	38	360,134	31	374,235	33	20,905	34	6,855
栃木	41	752,459	42	351,532	33	371,906	38	20,390	27	8,631
群馬	35	779,495	28	401,137	42	348,398	37	20,400	20	9,560
埼玉	31	806,168	31	383,141	21	381,926	11	26,816	8	14,285
千葉	40	753,881	44	350,645	36	365,428	14	26,226	13	11,583
東京都	24	850,104	34	375,826	6	418,953	4	33,018	3	22,306
神奈川県	29	808,764	39	358,682	12	402,726	6	30,579	6	16,778
新潟	47	710,146	46	336,643	45	342,519	20	24,711	38	6,273
富山	30	806,431	21	440,446	47	335,650	44	18,401	12	11,934
石川	14	933,463	8	531,720	32	372,569	43	19,167	17	10,008
福井	25	834,270	17	453,640	40	351,557	40	19,760	21	9,313
山梨	37	773,252	32	382,698	38	357,088	27	22,359	14	11,107
長野	45	721,989	45	344,374	43	347,774	31	21,166	25	8,675
岐阜	34	784,579	40	354,391	15	390,694	18	25,325	9	14,170
静岡県	44	733,944	47	325,896	27	376,313	28	22,147	19	9,588
愛知県	20	859,168	30	386,239	4	425,275	7	29,791	5	17,863
三重	42	748,360	43	351,385	35	369,029	35	20,648	32	7,298
滋賀	26	833,028	25	424,724	24	377,226	30	21,199	18	9,878
京都	13	936,951	13	483,522	9	408,693	12	26,552	4	18,184
大阪府	4	1,010,650	15	476,103	2	455,793	1	42,044	1	36,711
兵庫県	17	894,311	24	425,305	5	424,997	5	31,083	10	12,926
奈良	23	850,958	27	408,554	13	400,615	10	27,322	7	14,467
和歌山	21	857,690	26	415,238	14	394,801	19	24,991	2	22,661
鳥取	28	812,157	22	433,956	41	351,287	21	23,476	47	3,438
島根	27	812,838	23	429,296	37	360,264	41	19,705	46	3,573
岡山	15	900,190	14	482,104	19	385,356	13	26,474	39	6,255
広島	6	996,602	12	484,938	1	467,552	3	35,116	23	8,995
山口	12	937,883	10	521,345	18	386,869	24	22,822	35	6,847
徳島	18	891,224	16	466,226	17	389,416	17	25,551	16	10,031
香川県	16	898,194	19	451,060	10	407,976	8	28,274	15	10,884
愛媛	22	851,412	20	446,251	26	376,679	26	22,365	41	6,117
高知県	3	1,028,578	1	624,047	30	374,328	22	23,440	36	6,764
福岡	1	1,089,424	2	609,543	3	431,936	2	35,426	11	12,519
佐賀	9	951,965	11	511,203	11	405,613	9	27,767	30	7,382
長崎	5	998,670	6	553,432	8	410,509	16	26,059	26	8,670
熊本	11	943,156	7	538,070	29	375,721	23	23,137	40	6,228
大宮	10	943,916	9	530,764	20	384,961	29	21,858	37	6,333
宮崎	19	860,462	18	451,335	22	379,280	34	20,878	24	8,968
鹿児島	8	963,436	5	561,628	28	376,122	45	17,122	28	8,563
沖縄	7	964,035	3	606,826	46	335,753	46	16,140	43	5,315
標準偏差		95,947		81,238		29,031		5,227		5,850
変動係数		0.112		0.185		0.076		0.216		0.568

図2 1人当たり医療費の診療種別内訳(全国平均との差)
 ～平成20年度～



① 入院

ア 入院の状況についての年度別推移は表9のとおりである。平成20年度の1人当たり入院医療費は43万927円となっている。

1人当たり入院医療費を三要素に分解すると、受診率（被保険者100人当たりの年間レセプト件数。以下同じ。）は88.54、1件当たり日数は18.91日、1日当たり医療費は2万5,737円となっている。

表9 年度別入院の状況

年 度	1人当たり 入院医療費 (円)		受診率		1件当たり 日 数 (日)		1日当たり 医 療 費 (円)	
		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
		%		%		%		%
昭和58年度	237,429	...	84.08	...	23.72	...	11,904	...
昭和59年度	252,147	6.2	88.01	4.7	23.67	-0.2	12,105	1.7
昭和60年度	276,074	9.5	91.36	3.8	23.60	-0.3	12,803	5.8
昭和61年度	286,913	3.9	92.74	1.5	23.59	-0.0	13,114	2.4
昭和62年度	298,100	3.9	94.36	1.8	23.53	-0.3	13,428	2.4
昭和63年度	306,001	2.7	97.34	3.2	23.29	-1.0	13,495	0.5
平成元年度	314,006	2.6	98.36	1.0	23.12	-0.7	13,807	2.3
平成2年度	315,692	0.5	97.84	-0.5	23.00	-0.5	14,028	1.6
平成3年度	319,668	1.3	96.97	-0.9	22.83	-0.7	14,439	2.9
平成4年度	333,805	4.4	94.86	-2.2	22.42	-1.8	15,697	8.7
平成5年度	337,812	1.2	92.89	-2.1	22.07	-1.6	16,478	5.0
平成6年度	353,368	4.6	93.06	0.2	21.73	-1.6	17,477	6.1
平成7年度	367,489	4.0	91.71	-1.5	21.58	-0.7	18,573	6.3
平成8年度	378,848	3.1	91.00	-0.8	21.29	-1.3	19,556	5.3
平成9年度	377,074	-0.5	88.71	-2.5	21.04	-1.2	20,204	3.3
平成10年度	380,385	0.9	89.09	0.4	20.56	-2.3	20,770	2.8
平成11年度	385,384	1.3	88.55	-0.6	20.40	-0.8	21,336	2.7
平成12年度	359,831	-6.6	80.94	-8.6	19.45	-4.6	22,853	7.1
平成13年度	356,809	-0.8	79.29	-2.0	19.31	-0.7	23,301	2.0
平成14年度	350,883	-1.7	78.38	-1.2	18.96	-1.8	23,607	1.3
平成15年度	364,778	4.0	80.00	2.1	18.91	-0.3	24,112	2.1
平成16年度	382,123	4.8	83.17	4.0	18.93	0.1	24,272	0.7
平成17年度	405,905	6.2	86.99	4.6	18.96	0.1	24,613	1.4
平成18年度	412,431	1.6	88.65	1.9	18.93	-0.2	24,579	-0.1
平成19年度	432,209	4.8	90.37	1.9	18.99	0.4	25,178	2.4
平成20年度	430,927	(-0.3)	88.54	(-2.0)	18.91	(-0.4)	25,737	(2.2)

注) 1. 1人当たり入院医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（医科）費用額を合算した場合の数値である。
2. 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

イ 表10は都道府県別の入院の状況である。1人当たり入院医療費が最も高いところは高知である。三要素別にみると、受診率及び1件当たり日数は高知、1日当たり医療費は神奈川が、それぞれ最大となっている。逆に1人当たり入院医療費が最も低いところは静岡であり、受診率では静岡、1件当たり日数では長野、1日当たり医療費では熊本が、それぞれ最小となっている。

1人当たり入院医療費の最高最低比は1.91倍である。三要素別ではそれぞれ、受診率は1.94倍、1件当たり日数は1.22倍、1日当たり診療費は1.36倍となっている。

図3は、入院の1人当たり医療費、受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費を都道府県別に示したものである。受診率が高いところが1人当たり医療費が高い傾向にある。

表10 都道府県別入院の状況

	1人当たり 入院医療費		受 診 率		1件当たり 日 数		1日当たり 医 療 費	
	順 位	実 数 (円)	順 位	実 数	順 位	実 数 (日)	順 位	実 数 (円)
全 国 計		430,927		88.54		18.91		25,737
北 海 道	4	592,208	8	116.38	6	20.28	26	25,095
青 森 県	35	371,208	29	80.59	33	18.64	31	24,712
岩 手 県	41	352,360	32	79.66	23	18.94	40	23,350
宮 城 県	36	369,320	34	78.66	43	17.70	13	26,519
秋 田 県	33	379,158	36	77.55	12	19.59	28	24,961
山 形 県	37	366,525	33	78.72	35	18.46	25	25,229
福 島 県	29	392,678	27	82.70	21	18.97	27	25,024
茨 城 県	38	360,134	38	75.49	37	18.30	16	26,064
栃 木 県	42	351,532	39	75.08	18	19.07	33	24,555
群 馬 県	28	401,137	26	84.16	30	18.67	23	25,522
埼 玉 県	31	383,141	37	76.76	25	18.93	14	26,366
千 葉 県	44	350,645	43	72.11	42	17.88	12	27,194
東 京 都	34	375,826	40	74.51	45	17.57	3	28,713
神 奈 川 県	39	358,682	44	70.67	46	17.28	1	29,372
新 潟 県	46	336,643	45	70.18	31	18.66	19	25,704
富 山 県	21	440,446	19	92.81	14	19.46	34	24,388
石 川 県	8	531,720	11	108.58	10	19.78	30	24,756
福 井 県	17	453,640	16	97.20	26	18.92	32	24,668
山 梨 県	32	382,698	30	80.46	32	18.64	24	25,516
長 野 県	45	344,374	46	69.24	47	17.12	2	29,060
岐 阜 県	40	354,391	42	72.70	44	17.61	6	27,678
静 岡 県	47	325,896	47	65.92	41	17.99	10	27,477
愛 知 県	30	386,239	35	77.61	40	18.07	9	27,543
三 重 県	43	351,385	41	73.14	36	18.35	15	26,181
滋 賀 県	25	424,724	28	81.85	22	18.95	11	27,380
京 都 府	13	483,522	20	92.42	24	18.94	8	27,624
大 阪 府	15	476,103	21	91.82	29	18.73	5	27,679
兵 庫 県	24	425,305	25	84.56	38	18.19	7	27,643
奈 良 県	27	408,554	31	79.90	39	18.18	4	28,129
和 歌 山 県	26	415,238	24	84.62	19	19.06	18	25,742
鳥 取 県	22	433,956	22	89.00	28	18.78	17	25,963
島 根 県	23	429,296	23	88.20	20	19.00	20	25,621
岡 山 県	14	482,104	13	101.79	34	18.54	22	25,551
広 島 県	12	484,938	14	101.11	16	19.24	29	24,923
山 口 県	10	521,345	10	112.04	2	20.86	44	22,310
徳 島 県	16	466,226	15	99.43	7	20.09	41	23,341
香 川 県	19	451,060	17	96.79	15	19.28	37	24,173
愛 媛 県	20	446,251	18	95.80	17	19.17	35	24,295
高 知 県	1	624,047	1	127.67	1	20.88	39	23,409
福 岡 県	2	609,543	3	123.92	5	20.32	36	24,203
佐 賀 県	11	511,203	9	115.47	8	19.93	45	22,209
長 崎 県	6	553,432	4	122.53	9	19.88	42	22,717
熊 本 県	7	538,070	5	122.26	4	20.40	47	21,576
大 分 県	9	530,764	7	119.81	27	18.86	38	23,484
宮 崎 県	18	451,335	12	102.77	11	19.62	43	22,384
鹿 児 島 県	5	561,628	2	124.60	3	20.54	46	21,950
沖 縄 県	3	606,826	6	121.51	13	19.51	21	25,594
標準偏差		81,238		17.95		0.90		1,927
変動係数		0.185		0.196		0.047		0.076

(注) 1人当たり入院医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（医科）費用額を合算した場合の数値である。

図3-1 1人当たり入院医療費
(平成20年度)

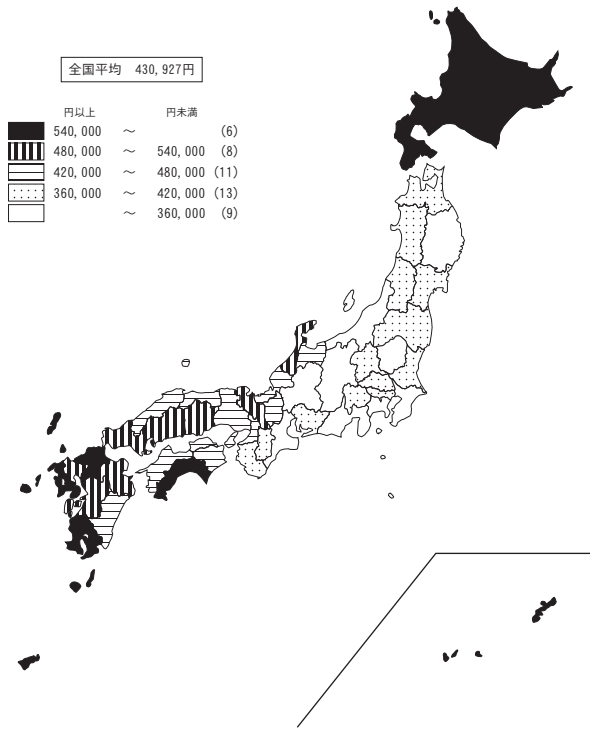


図3-2 入院受診率
(平成20年度)

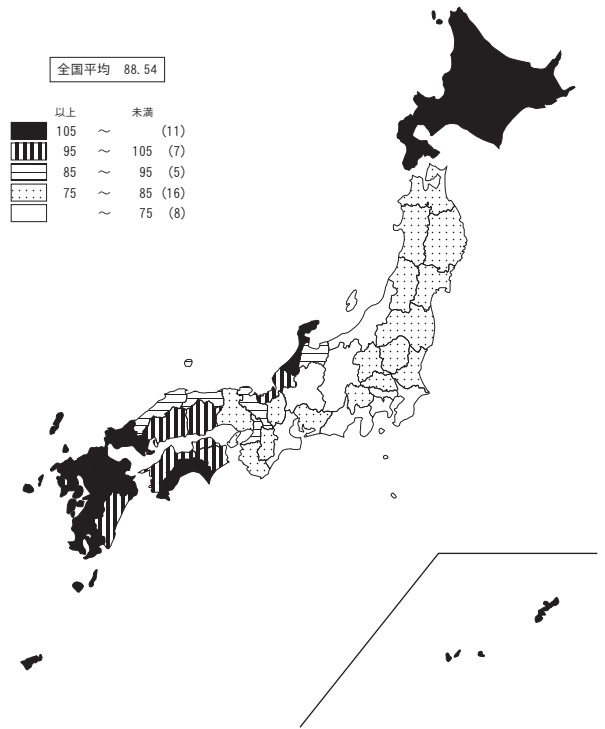


図3-3 入院1件当たり日数
(平成20年度)

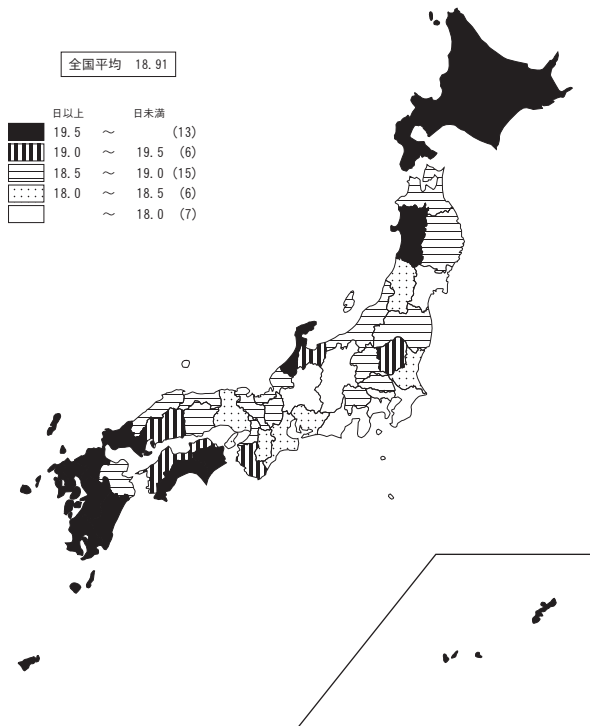
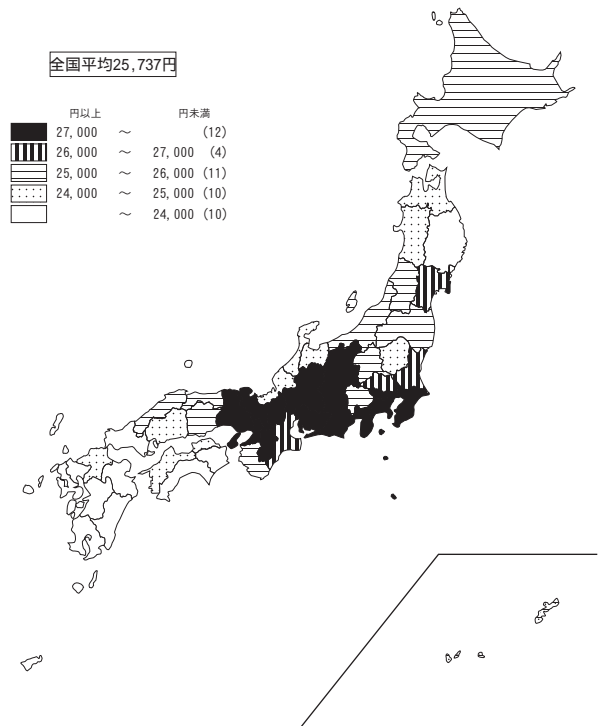


図3-4 入院1日当たり費用額
(平成20年度)



(注) 図における1人当たり入院医療費及び入院1日当たり医療費は、食事療養・生活療養(医科)費用額を合算したものである。

② 入院外

ア 入院外の状況についての年度別推移は表11のとおりである。平成20年度の1人当たり入院外医療費は39万4,616円となっている。

1人当たり入院外医療費を三要素に分解すると、受診率は1,622.80、1件当たり日数は2.17日、1日当たり医療費は1万1,229円となっている。

表11 年度別入院外の状況

年 度	1人当たり 入院外医療費 (円)		受診率		1件当たり 日 数 (日)		1日当たり 医 療 費 (円)	
		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
		%		%		%		%
昭和58年度	187,500	...	1,130.80	...	3.84	...	4,318	...
昭和59年度	188,096	0.3	1,150.23	1.7	3.74	-2.5	4,368	1.2
昭和60年度	198,822	5.7	1,168.60	1.6	3.66	-2.2	4,648	6.4
昭和61年度	210,092	5.7	1,187.95	1.7	3.61	-1.4	4,902	5.5
昭和62年度	223,090	6.2	1,178.85	-0.8	3.61	0.0	5,245	7.0
昭和63年度	232,357	4.2	1,202.94	2.0	3.52	-2.3	5,480	4.5
平成元年度	246,239	6.0	1,223.09	1.7	3.45	-2.2	5,839	6.6
平成2年度	254,539	3.4	1,252.46	2.4	3.37	-2.3	6,034	3.3
平成3年度	270,898	6.4	1,285.91	2.7	3.32	-1.3	6,338	5.0
平成4年度	278,808	2.9	1,313.14	2.1	3.29	-1.0	6,450	1.8
平成5年度	294,624	5.7	1,338.26	1.9	3.24	-1.6	6,799	5.4
平成6年度	307,843	4.5	1,366.10	2.1	3.20	-1.2	7,045	3.6
平成7年度	322,522	4.8	1,386.21	1.5	3.14	-2.0	7,421	5.3
平成8年度	332,878	3.2	1,414.41	2.0	3.07	-1.9	7,656	3.2
平成9年度	334,821	0.6	1,433.90	1.4	2.92	-5.1	8,006	4.6
平成10年度	334,321	-0.1	1,486.69	3.7	2.79	-4.4	8,063	0.7
平成11年度	352,399	5.4	1,524.90	2.6	2.75	-1.3	8,393	4.1
平成12年度	354,850	0.7	1,553.37	1.9	2.66	-3.4	8,592	2.4
平成13年度	361,596	1.9	1,556.91	0.2	2.58	-3.0	9,001	4.8
平成14年度	347,516	-3.9	1,550.76	-0.4	2.49	-3.7	9,015	0.2
平成15年度	350,895	1.0	1,564.70	0.9	2.40	-3.3	9,332	3.5
平成16年度	360,667	2.8	1,583.37	1.2	2.36	-1.8	9,657	3.5
平成17年度	377,413	4.6	1,600.46	1.1	2.31	-1.9	10,187	5.5
平成18年度	382,261	1.3	1,613.05	0.8	2.26	-2.2	10,466	2.7
平成19年度	399,265	4.4	1,624.97	0.7	2.23	-1.7	11,039	5.5
平成20年度	394,616	(-1.2)	1,622.80	(-0.1)	2.17	(-2.7)	11,229	(1.7)

(注) 1. 1人当たり入院外医療費及び1日当たり医療費は、調剤費用額を合算した場合の数値である。
2. 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

イ 表12は都道府県別の入院外の状況である。1人当たり入院外医療費が最も高いところは広島である。三要素別にみると、受診率は長崎、1件当たり日数は広島、1日当たり医療費は北海道が、それぞれ最大となっている。逆に1人当たり入院外医療費が最も低いところは富山であり、受診率では山梨、1件当たり日数では長野、1日当たり医療費では佐賀が、それぞれ最小となっている。

1人当たり入院外医療費の最高最低比は1.39倍である。三要素別ではそれぞれ、受診率は1.20倍、1件当たり日数は1.51倍、1日当たり医療費は1.45倍となっている。

表12 都道府県別入院外の状況

	1人当たり 入院外医療費		受診率		1件当たり 日数		1日当たり 医療費	
	順位	実数(円)	順位	実数	順位	実数(日)	順位	実数(円)
全国計		394,616		1,622.80		2.17		11,229
北海道	7	411,063	22	1,584.36	39	1.90	1	13,637
青森	23	379,019	15	1,634.89	23	2.14	32	10,812
岩手	44	343,574	25	1,573.07	44	1.80	11	12,161
宮城	16	390,024	8	1,700.53	37	1.93	17	11,910
秋田	34	370,274	14	1,635.79	46	1.77	5	12,801
山形	39	352,110	18	1,605.74	40	1.89	20	11,623
福島	25	377,017	23	1,583.77	42	1.87	6	12,739
茨城	31	374,235	46	1,466.02	38	1.92	2	13,297
栃木	33	371,906	32	1,552.81	29	2.00	16	11,968
群馬	42	348,398	43	1,480.63	35	1.95	15	12,039
埼玉	21	381,926	36	1,534.59	26	2.05	13	12,122
千葉	36	365,428	37	1,522.34	34	1.96	10	12,217
東京	6	418,953	5	1,739.53	13	2.27	34	10,588
神奈川	12	402,726	6	1,718.52	27	2.04	24	11,509
新潟	45	342,519	33	1,551.05	45	1.79	9	12,350
富山	47	335,650	45	1,469.47	32	1.98	21	11,559
石川	32	372,569	38	1,510.71	33	1.97	8	12,513
福井	40	351,557	42	1,492.35	19	2.20	33	10,726
山梨	38	357,088	47	1,462.05	41	1.87	4	13,027
長野	43	347,774	41	1,493.47	47	1.76	3	13,212
岐阜	15	390,694	30	1,559.79	20	2.17	22	11,546
静岡	27	376,313	20	1,587.40	36	1.95	12	12,145
愛知	4	425,275	11	1,678.76	18	2.20	26	11,491
三重	35	369,029	19	1,602.28	24	2.12	30	10,875
滋賀	24	377,226	34	1,548.81	28	2.02	14	12,068
京都	9	408,693	21	1,586.92	11	2.32	28	11,109
大阪	2	455,793	4	1,742.14	2	2.64	45	9,899
兵庫	5	424,997	3	1,745.21	10	2.32	35	10,482
奈良	13	400,615	13	1,640.76	25	2.06	18	11,855
和歌山	14	394,801	10	1,682.01	16	2.25	36	10,435
鳥取	41	351,287	40	1,504.19	30	1.99	19	11,714
島根	37	360,264	24	1,579.52	31	1.98	23	11,522
岡山	19	385,356	35	1,543.87	15	2.26	29	11,028
広島	1	467,552	2	1,748.02	1	2.66	44	10,044
山口	18	386,869	9	1,686.71	14	2.27	42	10,101
徳島	17	389,416	29	1,566.10	7	2.39	37	10,391
香川	10	407,976	16	1,615.36	5	2.48	40	10,167
愛媛	26	376,679	17	1,610.99	12	2.32	43	10,086
高知	30	374,328	39	1,507.95	22	2.16	25	11,505
福岡	3	431,936	7	1,706.64	4	2.50	41	10,117
佐賀	11	405,613	12	1,646.95	3	2.62	47	9,411
長崎	8	410,509	1	1,748.75	6	2.44	46	9,623
熊本	29	375,721	26	1,569.25	9	2.35	39	10,168
大分	20	384,961	27	1,567.42	21	2.16	27	11,360
宮崎	22	379,280	28	1,566.85	17	2.23	31	10,839
鹿児島	28	376,122	31	1,553.31	8	2.36	38	10,255
沖縄	46	335,753	44	1,475.88	43	1.80	7	12,619
標準偏差		29,031		83.59		0.24		1,050
変動係数		0.076		0.052		0.112		0.092

(注) 1人当たり入院外医療費及び1日当たり医療費は、調剤費用額を合算した場合の数値である。

図4-1 1人当たり入院外医療費
(平成20年度)

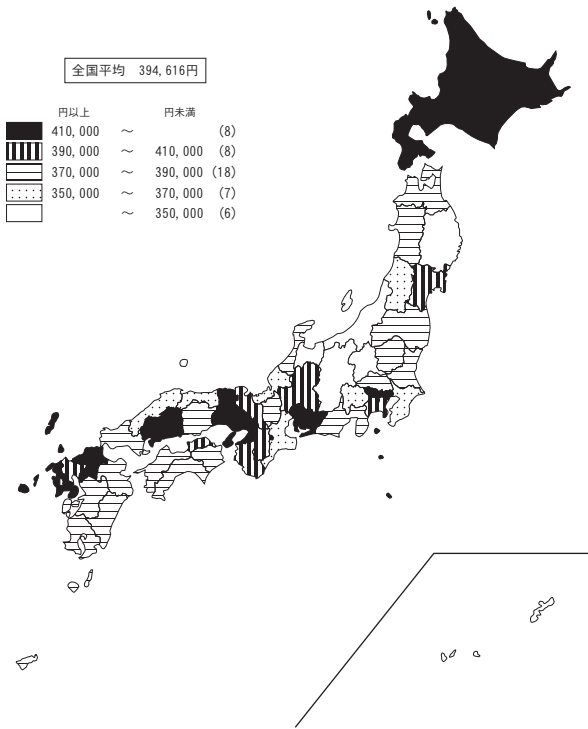


図4-2 入院外受診率
(平成20年度)

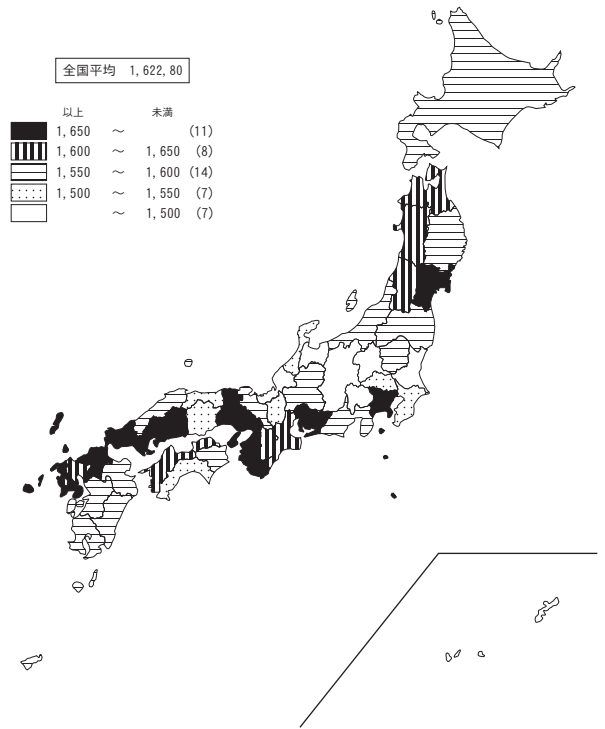


図4-3 入院外1件当り日数
(平成20年度)

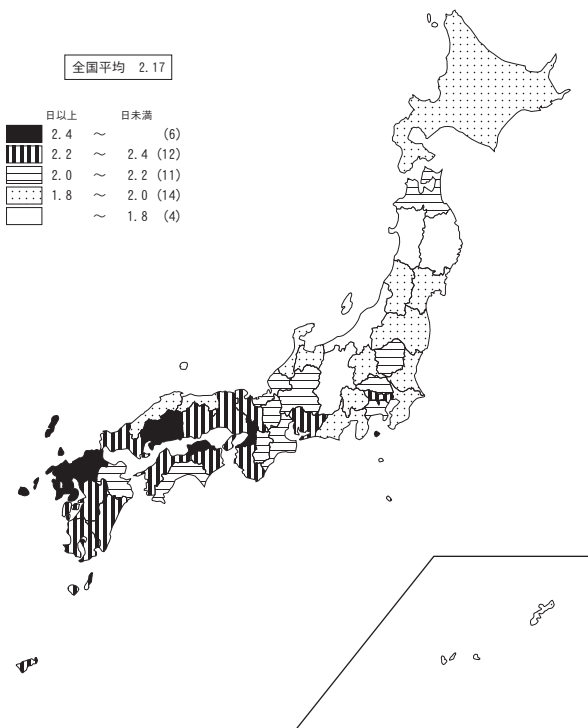
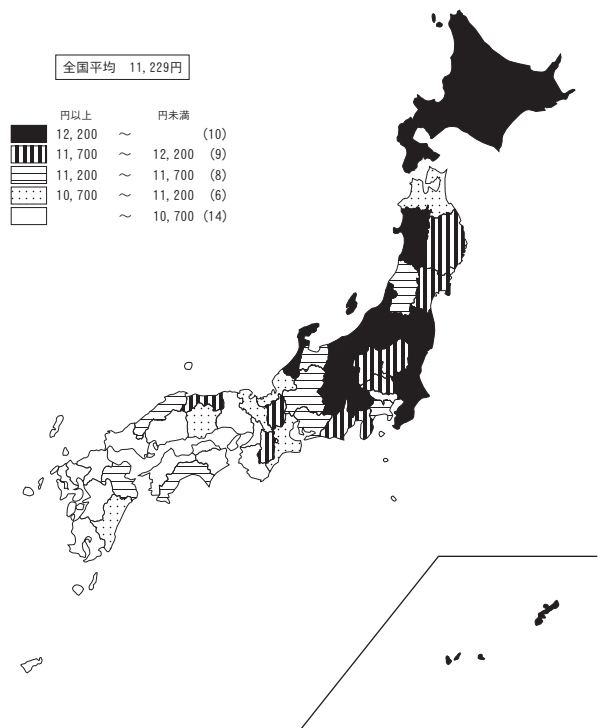


図4-4 入院外1日当たり費用額
(平成20年度)



(注) 図における1人当たり入院外医療費及び入院外1日当たり医療費は、調剤費用額を合算したものである。

③ 歯科

ア 歯科の状況についての年度別推移は表13のとおりである。平成20年度の1人当たり歯科医療費は2万6,704円となっている。

1人当たり歯科医療費を三要素に分解すると、受診率は163.92、1件当たり日数は2.37日、1日当たり医療費は6,886円となっている。

表13 年度別歯科の状況

年 度	1人当たり 歯科医療費 (円)		受診率		1件当たり 日 数 (日)		1日当たり 医 療 費 (円)	
		対前年度比		対前年度比		対前年度比		対前年度比
		%		%		%		%
昭和58年度	10,357	…	74.58	…	3.16	…	4,393	…
昭和59年度	11,435	10.4	79.58	6.7	3.18	0.6	4,519	2.9
昭和60年度	12,680	10.9	81.35	2.2	3.22	1.2	4,843	7.2
昭和61年度	13,883	9.5	85.89	5.6	3.22	-0.1	5,026	3.8
昭和62年度	14,221	2.4	84.33	-1.8	3.29	2.4	5,122	1.9
昭和63年度	15,022	5.6	88.28	4.7	3.22	-2.1	5,282	3.1
平成元年度	15,273	1.7	90.19	2.2	3.16	-1.9	5,358	1.4
平成2年度	16,744	9.6	93.77	4.0	3.11	-1.5	5,739	7.1
平成3年度	17,537	4.7	97.37	3.8	3.07	-1.5	5,874	2.3
平成4年度	19,534	11.4	100.97	3.7	3.04	-0.9	6,368	8.4
平成5年度	20,469	4.8	103.80	2.8	3.04	0.0	6,488	1.9
平成6年度	21,832	6.7	107.03	3.1	3.06	0.8	6,655	2.6
平成7年度	22,875	4.8	110.51	3.2	3.07	0.0	6,753	1.5
平成8年度	24,774	8.3	118.23	7.0	3.03	-1.1	6,909	2.3
平成9年度	25,426	2.6	123.08	4.1	2.93	-3.4	7,050	2.0
平成10年度	25,832	1.6	126.59	2.8	2.84	-3.1	7,184	1.9
平成11年度	27,625	6.9	134.23	6.0	2.83	-0.4	7,271	1.2
平成12年度	28,449	3.0	139.13	3.7	2.79	-1.6	7,340	0.9
平成13年度	28,691	0.9	140.29	0.8	2.73	-2.1	7,498	2.2
平成14年度	28,424	-0.9	146.11	4.2	2.68	-1.9	7,271	-3.0
平成15年度	27,264	-4.1	148.76	1.8	2.63	-1.8	6,979	-4.0
平成16年度	27,054	-0.8	152.64	2.6	2.57	-2.3	6,910	-1.0
平成17年度	27,176	0.5	157.56	3.2	2.50	-2.5	6,894	-0.2
平成18年度	26,194	-3.6	159.19	1.0	2.45	-2.3	6,728	-2.4
平成19年度	25,917	-1.1	158.48	-0.4	2.41	-1.5	6,787	0.9
平成20年度	26,704	(3.0)	163.92	(3.4)	2.37	(-1.8)	6,886	(1.5)

(注) 1. 1人当たり歯科医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（歯科）費用額を合算した場合の数値である。
2. 平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。

イ 表14は都道府県別の歯科の状況である。1人当たり歯科医療費が最も高いところは大阪である。三要素別にみると、受診率は大阪、1件当たり日数は福岡、1日当たり医療費は広島が、それぞれ最大となっている。逆に1人当たり歯科医療費が最も低いところは青森であり、受診率では青森、1件当たり日数では岐阜、1日当たり医療費では群馬が、それぞれ最小となっている。

1人当たり歯科医療費の最高最低比は2.64倍である。三要素別ではそれぞれ、受診率は2.72倍、1件当たり日数は1.27倍、1日当たり医療費は1.26倍となっている。

図5は、歯科の1人当たり医療費、受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費を都道府県別に示したものである。受診率が高いところが1人当たり医療費が高い傾向にある。

表14 都道府県別歯科の状況

	1人当たり 歯科医療費		受 診 率		1件当たり 日 数		1日当たり 医 療 費	
	順 位	実 数 (円)	順 位	実 数	順 位	実 数 (日)	順 位	実 数 (円)
全 国 計		26,704		163.92		2.37		6,886
北 海 道	15	26,103	29	133.79	5	2.55	4	7,638
青 森 県	47	15,910	47	85.71	2	2.57	13	7,226
岩 手 県	36	20,411	36	119.76	35	2.28	8	7,480
宮 城 県	25	22,422	19	147.60	38	2.25	32	6,761
秋 田 県	42	19,279	44	105.05	13	2.45	6	7,486
山 形 県	32	21,082	28	134.87	46	2.19	17	7,129
福 島 県	39	20,273	37	118.29	12	2.47	25	6,952
茨 城 県	33	20,905	35	129.17	27	2.33	26	6,943
栃 木 県	38	20,390	33	130.06	25	2.34	36	6,695
群 馬 県	37	20,400	34	129.88	8	2.51	47	6,246
埼 玉 県	11	26,816	9	177.59	30	2.31	42	6,531
千 葉 県	14	26,226	10	175.58	36	2.27	41	6,591
東 京 都	4	33,018	2	223.71	24	2.35	46	6,292
神 奈 川 県	6	30,579	4	196.22	34	2.29	28	6,803
新 潟 県	20	24,711	18	151.50	29	2.31	19	7,048
富 山 県	44	18,401	42	116.42	21	2.36	37	6,686
石 川 県	43	19,167	43	108.11	15	2.43	12	7,288
福 井 県	40	19,760	40	116.99	19	2.38	18	7,087
山 梨 県	27	22,359	32	131.96	18	2.40	20	7,045
長 野 県	31	21,166	31	133.10	23	2.36	33	6,750
岐 阜 県	18	25,325	11	173.61	47	2.15	30	6,788
静 岡 県	28	22,147	16	154.66	37	2.26	44	6,342
愛 知 県	7	29,791	3	201.47	45	2.20	35	6,724
三 重 県	35	20,648	25	138.93	43	2.21	34	6,733
滋 賀 県	30	21,199	20	146.40	42	2.22	43	6,516
京 都 府	12	26,552	12	173.36	31	2.30	39	6,665
大 阪 府	1	42,044	1	233.34	11	2.50	15	7,211
兵 庫 県	5	31,083	6	187.85	32	2.29	14	7,218
奈 良 県	10	27,322	8	183.38	41	2.23	38	6,686
和 歌 山 県	19	24,991	23	139.96	10	2.50	16	7,133
鳥 取 県	21	23,476	26	138.51	33	2.29	9	7,395
島 根 県	41	19,705	38	117.89	40	2.23	7	7,480
岡 山 県	13	26,474	13	163.17	44	2.20	10	7,378
広 島 県	3	35,116	7	185.89	17	2.41	1	7,846
山 口 県	24	22,822	30	133.32	14	2.43	21	7,035
徳 島 県	17	25,551	24	139.41	20	2.37	2	7,730
香 川 県	8	28,274	17	153.84	16	2.42	5	7,591
愛 媛 県	26	22,365	22	141.13	26	2.34	31	6,773
高 知 県	22	23,440	27	135.69	39	2.24	3	7,695
福 岡 県	2	35,426	5	190.80	1	2.73	29	6,800
佐 賀 県	9	27,767	15	159.30	7	2.53	27	6,880
長 崎 県	16	26,059	14	161.63	28	2.32	24	6,953
熊 本 県	23	23,137	21	143.02	3	2.56	45	6,315
大 分 県	29	21,858	39	117.60	6	2.54	11	7,326
宮 崎 県	34	20,878	41	116.43	4	2.56	22	7,009
鹿 児 島 県	45	17,122	45	103.26	9	2.51	40	6,604
沖 縄 県	46	16,140	46	97.96	22	2.36	23	6,974
標準偏差		5,227		32.19		0.13		399
変動係数		0.216		0.219		0.054		0.057

(注) 1人当たり歯科医療費及び1日当たり医療費は、食事療養・生活療養（歯科）費用額を合算した場合の数値である。

図5-1 1人当たり歯科医療費
(平成20年度)

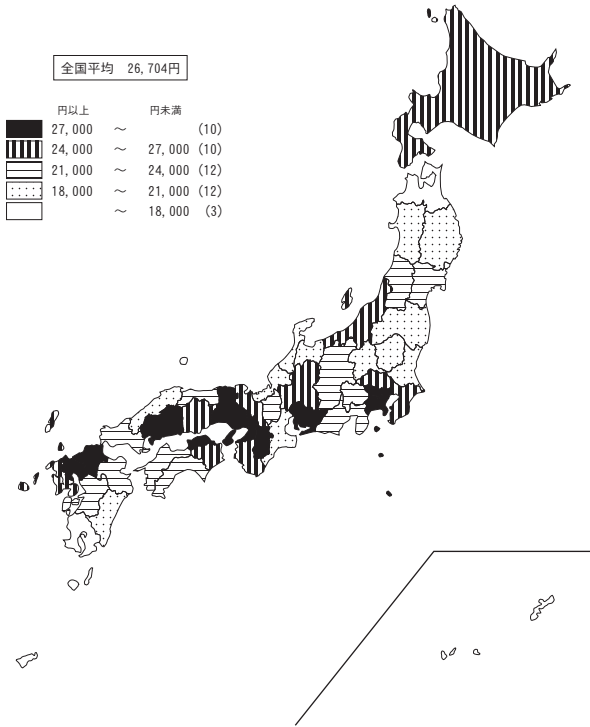


図5-3 歯科1件当り日数
(平成20年度)

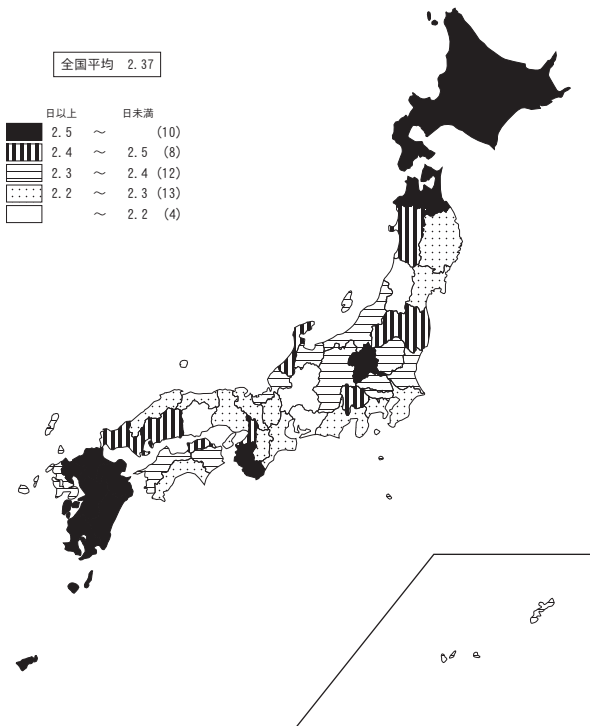


図5-2 歯科受診率
(平成20年度)

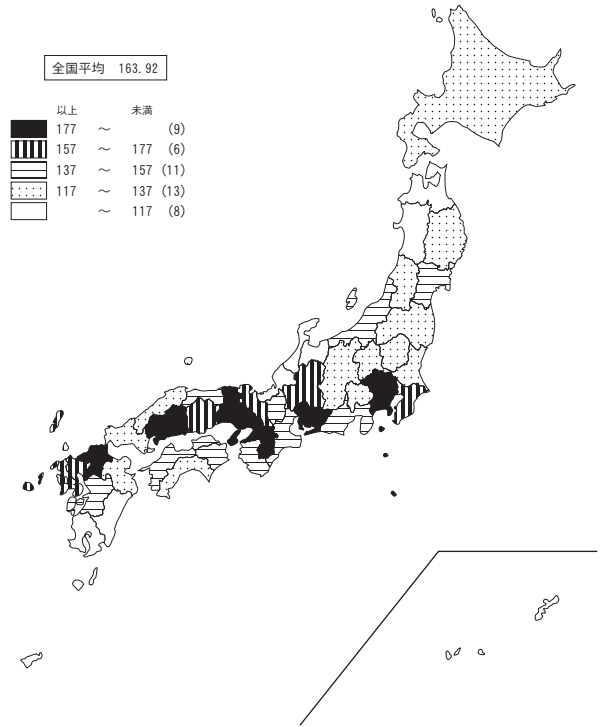
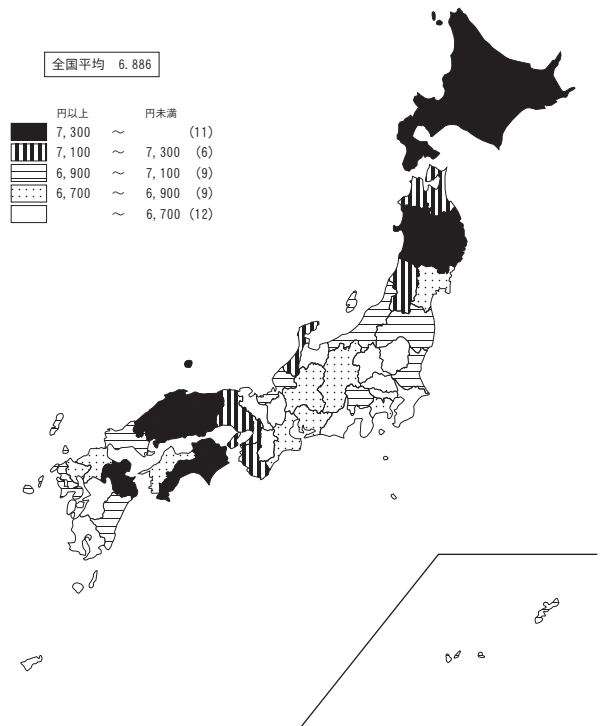


図5-4 歯科1日当たり費用額
(平成20年度)



(注) 図における1人当たり歯科医療費及び歯科1日当たり医療費は、食事療養・生活療養(歯科)費用額を合算したものである。

(3) 医療費、被保険者数等の推移

ア 表15は、老人福祉法に基づく旧老人医療費支給制度の開始された昭和48年度から、昭和57年度の老人保健制度の施行及び平成20年度の後期高齢者医療制度の施行をはさみ、平成20年度までの被保険者数、医療費及び1人当たり医療費を示したものである。

被保険者数は、平成20年度1,319万人であり、昭和48年度の424万人の約3.1倍となっている。医療費は、平成20年度11兆4,145億円であり、昭和48年度の4,289億円の約26.6倍となっている。そして、1人当たり医療費は、平成20年度86万5千円であり、昭和48年度の10万1千円の約8.6倍となっている。

表15 被保険者数及び医療費の推移

年 度	被保険者数		医 療 費		1人当たり医療費	
	千人	伸 び 率 %	億円	伸 び 率 %	千円	伸 び 率 %
昭和48年度	4,237	…	4,289	…	101	…
49	4,493	6.0	6,652	55.1	148	46.3
50	4,700	4.6	8,666	30.3	184	24.5
51	4,894	4.1	10,780	24.4	220	19.5
52	5,146	5.1	12,872	19.4	250	13.6
53	5,408	5.1	15,948	23.9	295	17.9
54	5,675	4.9	18,503	16.0	326	10.6
55	5,907	4.1	21,269	14.9	360	10.4
56	6,158	4.3	24,281	14.2	394	9.5
57	6,465	*5.0	27,487	*13.2	425	*7.8
58	7,491	*15.9	33,185	*20.7	443	*4.2
59	7,823	4.4	36,098	8.8	461	4.2
60	8,157	4.3	40,673	12.7	499	8.1
61	8,484	4.0	44,377	9.1	523	4.9
62	8,805	3.8	48,309	8.9	549	4.9
63	9,084	3.2	51,593	6.8	568	3.5
平成元年度	9,363	3.1	55,578	7.7	594	4.5
2	9,732	3.9	59,269	6.6	609	2.6
3	10,112	3.9	64,095	8.1	634	4.1
4	10,488	3.7	69,372	8.2	661	4.4
5	10,884	3.8	74,511	7.4	685	3.5
6	11,345	4.2	81,596	9.5	719	5.1
7	11,853	4.5	89,152	9.3	752	4.6
8	12,440	5.0	97,232	9.1	782	3.9
9	13,013	4.6	102,786	5.7	790	1.1
10	13,605	4.5	108,932	6.0	801	1.4
11	14,186	4.3	118,040	8.4	832	3.9
12	14,778	4.2	111,997	-5.1	758	-8.9
13	15,405	4.2	116,560	4.1	757	-0.2
14	15,926	3.4	117,300	0.6	737	-2.7
15	15,480	-2.8	116,523	-0.7	753	2.2
16	14,838	-4.2	115,763	-0.7	780	3.7
17	14,176	-4.5	116,443	0.6	821	5.3
18	13,527	-4.6	112,594	-3.3	832	1.3
19	12,966	-4.1	112,753	0.1	870	4.5
20	13,194	(1.8)	114,145	(1.2)	865	(-0.5)

(注) 昭和58年1月以前は旧老人医療費支給制度の対象者に係るものであり、昭和58年2月以降平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。老人保健制度の創設に伴う対象者の拡大のため56年度と57年度、57年度と58年度は単純に比較できない。また、制度が異なるため19年度と20年度についても単純に比較できない。

イ 表16は、後期高齢者医療費（老人医療費）と国民医療費、国民所得との対比を示したものである。老人医療費の国民医療費に対する割合は、平成19年度は33.0%であり、昭和48年度の10.9%の約3.0倍となっている。後期高齢者医療費（老人医療費）の国民所得に対する割合は、平成20年度は3.25%であり、昭和48年度の0.45%の約7.2倍となっている。

表16 後期高齢者医療費（老人医療費）と国民医療費の推移

年 度	後期高齢者医療費 (老人医療費)		国 民 医 療 費		後期高齢者医療費 (老人医療費) の国民医療費に 対する割合	国民所得に対する割合	
	実 数	伸 び 率	実 数	伸 び 率		後期高齢者 医療費 (老人医療費)	国民医療費
	億円	%	億円	%	%	%	%
昭和48年度	4,289	…	39,496	16.2	10.9	0.45	4.12
49	6,652	55.1	53,786	36.2	12.4	0.59	4.78
50	8,666	30.3	64,779	20.4	13.4	0.70	5.22
51	10,780	24.4	76,684	18.4	14.1	0.77	5.46
52	12,872	19.4	85,686	11.7	15.0	0.83	5.50
53	15,948	23.9	100,042	16.8	15.9	0.93	5.82
54	18,503	16.0	109,510	9.5	16.9	1.02	6.01
55	21,269	14.9	119,805	9.4	17.8	1.04	5.88
56	24,281	14.2	128,709	7.4	18.9	1.15	6.08
57	27,487	*13.2	138,659	7.7	19.8	1.25	6.30
58	33,185	*20.7	145,438	4.9	22.8	1.43	6.29
59	36,098	8.8	150,932	3.8	23.9	1.48	6.21
60	40,673	12.7	160,159	6.1	25.4	1.56	6.15
61	44,377	9.1	170,690	6.6	26.0	1.66	6.37
62	48,309	8.9	180,759	5.9	26.7	1.72	6.43
63	51,593	6.8	187,554	3.8	27.5	1.70	6.20
平成元年度	55,578	7.7	197,290	5.2	28.2	1.73	6.15
2	59,269	6.6	206,074	4.5	28.8	1.71	5.94
3	64,095	8.1	218,260	5.9	29.4	1.74	5.92
4	69,372	8.2	234,784	7.6	29.5	1.90	6.41
5	74,511	7.4	243,631	3.8	30.6	2.04	6.67
6	81,596	9.5	257,908	5.9	31.6	2.21	6.97
7	89,152	9.3	269,577	4.5	33.1	2.42	7.31
8	97,232	9.1	284,542	5.6	34.2	2.56	7.48
9	102,786	5.7	289,149	1.6	35.5	2.69	7.56
10	108,932	6.0	295,823	2.3	36.8	2.95	8.02
11	118,040	8.4	307,019	3.8	38.4	3.24	8.43
12	111,997	-5.1	301,418	-1.8	37.2	3.01	8.11
13	116,560	4.1	310,998	3.2	37.5	3.23	8.61
14	117,300	0.6	309,507	-0.5	37.9	3.30	8.70
15	116,523	-0.7	315,375	1.9	36.9	3.25	8.81
16	115,763	-0.7	321,111	1.8	36.1	3.18	8.82
17	116,443	0.6	331,289	3.2	35.1	3.18	9.05
18	112,594	-3.3	331,276	-0.0	34.0	3.00	8.83
19	112,753	0.1	341,360	3.0	33.0	2.98	9.02
20	114,145	(1.2)	…	…	…	3.25	…

- (注) 1. 国民医療費は厚生労働省大臣官房統計情報部「平成19年度 国民医療費」による。
2. 国民所得は、昭和54年度以前は内閣府「国民経済計算年報 平成12年版」、昭和55年度以降は内閣府「国民経済計算年報 平成22年版」による。
3. 昭和58年1月以前は旧老人医療費支給制度の対象者に係るものであり、昭和58年2月以降平成20年3月以前は老人保健法による医療の対象者に係るものである。老人保健制度の創設に伴う対象者の拡大のため56年度と57年度、57年度と58年度は単純に比較できない。また、制度が異なるため19年度と20年度は単純に比較できない。

4 収支状況

表17は、平成20年度における広域連合特別会計の収支状況（「基金繰入金」、「繰越金」、「財政安定化基金借入金」及び「基金積立金」等を除く）をみたものである。

収入合計は、9兆8,517億円であり、内訳は、保険料8,213億円（総額の8.3%）、国庫支出金3兆1,272億円（同31.7%）、都道府県支出金7,710億円（同7.8%）、市町村負担金（保険料負担金を除く）9,700億円（同9.8%）、後期高齢者交付金4兆1,296億円（同41.9%）などとなっている。一方、支出合計は9兆5,510億円であり、保険給付費が9兆5,008億円と99.5%を占めている。

収入合計から支出合計を引いた収支差は3,007億円となり、すべての広域連合が黒字となっている。

表18は、収支差引額に国庫支出金精算額等を考慮し、単年度経常収支の状況をみたものである（国庫支出金、都道府県支出金及び市町村負担金については、各科目において計上）。平成20年度における国庫支出金精算額等を考慮した精算額控除後差引額は1,408億円となっている。

平成20年度において、収支差の黒字が多額となっている主な理由としては、後期高齢者医療制度の保険料率は2年間の財政運営期間を通じて財政の均衡を保つことができる率となっているため、初年度においては、剰余が発生する仕組みとなっていることなどがあげられる。

表17 平成20年度収支状況

収 入				支 出				
科 目	収 入 額 (百万円)	構成比 (%)	1人当たり 金額(円)	科 目	収 入 額 (百万円)	構成比 (%)	1人当たり 金額(円)	
市町村負担金	計	1,791,233	18.2	135,384	総 務 費	26,739	0.3	2,021
	療養給付費負担金	759,016	7.7	57,368	計	9,500,795	99.5	718,083
	保険料負担金	821,251	8.3	62,071	療養給付費	9,000,350	94.2	680,259
	保険基盤安定(保険料軽減分)	177,870	1.8	13,444	療養費	103,447	1.1	7,819
	事務費負担金	25,508	0.3	1,928	高額療養費	339,744	3.6	25,678
	その他の	7,587	0.1	573	高額介護合算療養費	—	—	—
国庫支出金	計	3,127,180	31.7	236,357	給付費	6	0.0	0
	療養給付費負担金	2,290,335	23.2	173,107	移送費	25,415	0.3	1,921
	高額医療費負担金	25,195	0.3	1,904	葬祭諸費	—	—	—
	普通調整交付金	749,009	7.6	56,611	その他	—	—	—
	特別調整交付金	14,802	0.2	1,119	審査支払手数料	31,833	0.3	2,406
	その他の	47,838	0.5	3,616	保健事業費	13,288	0.1	1,004
都道府県支出金	計	770,954	7.8	58,270				
	療養給付費負担金	745,148	7.6	56,319				
	高額医療費負担金	24,040	0.2	1,817	都道府県財政安定化基金拠出金	8,918	0.1	674
	財政安定化基金交付金	—	—	—				
	その他の	1,765	0.0	133				
後期高齢者交付金	特別高額医療費共同事業交付金	4,129,623	41.9	312,123	特別高額医療費共同事業拠出金	742	0.0	56
	特別高額医療費共同事業交付金	742	0.0	56	特別高額医療費共同事業事務費拠出金	9	0.0	1
					償還金及び還付加算金	13	0.0	1
一般会計繰入金(不均一賦課繰入金)		1,270	0.0	96	その他の支出	503	0.0	38
延滞金及び過料		14	0.0	1				
預金利子		1,978	0.0	150				
その他の収入		28,704	0.3	2,169				
計(単年度収入)		9,851,696	100.0	744,605	計(単年度支出)	9,551,007	100.0	721,878
					収 支 差	300,690	・	22,727

黒字広域連合数	47
赤字広域連合数	—

- (注) 1. 数値は、後期高齢者医療広域連合の特別会計に係るものである。
2. 1人当たり金額は平成20年4月から平成21年3月の各月末の後期高齢者医療被保険者数の平均を用いて算出している。

表18 後期高齢者医療広域連合（特別会計）の収支状況 =確定ベース=

科 目		平成20年度
収 入	保 険 料	億円 8,213
	国 庫 支 出 金	31,547
	都 道 府 県 支 出 金	9,050
	市 町 村 負 担 金	8,366
	後 期 高 齢 者 交 付 金	41,296
	特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 交 付 金	7
	そ の 他	38
	合 計	98,517
支 出	総 務 費	267
	保 険 給 付 費	95,008
	財 政 安 定 化 基 金 抛 出 金	89
	特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 抛 出 金 ・ 事 務 費 抛 出 金	8
	保 健 事 業 費	133
	そ の 他	5
	合 計	95,510
収 支 差 引 額	3,007	

精 算 額	国 庫 支 出 金	▲836
	都 道 府 県 支 出 金	▲91
	市 町 村 負 担 金	▲236
	後 期 高 齢 者 交 付 金	▲436
	合 計	▲1,599
精 算 額 控 除 後 差 引 額	1,408	

基 金 保 有 額	438
-----------	-----

- (注) 1. 数値は、後期高齢者医療広域連合の特別会計に係るものである。
 2. 精算額は、翌年度に精算される国、都道府県及び市町村負担の額及び後期高齢者交付金の額である。

5 保険料の状況

表19は、平成20年度の1人当たり保険給付費、1人当たり保険料調定額及び収納率を表したものである。平成20年度の被保険者1人当たり保険給付費支給決定額は、718,083円となっている。1人当たり保険料調定額をみると平成20年度は63,899円となっている。保険給付費支給決定額に対する保険料現年分調定額の割合は、8.9%となっている。

また、保険料収納額を保険料調定額で除した保険料収納率は98.75%となっている。

表19 1人当たり保険給付費、保険料調定額及び収納率

年 度	1人当たり保険給付費		1人当たり保険料調定額(現年分)		(B / A)	収 納 率
	金 額 A	対前年度比	金 額 B	対前年度比		
平成20年度	円 718,083	% …	円 63,899	% …	% 8.9	% 98.75

- (注) 1. 1人当たり保険給付費は療養諸費保険者負担分、高額療養費及びその他の保険給付費支給決定額の合計により算出している。
2. 1人当たり保険給付費及び1人当たり保険料調定額(現年分)は平成20年4月から平成21年3月の各月末の後期高齢者医療被保険者数の平均を用いて算出している。